

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

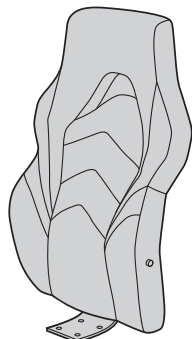
この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの・・・

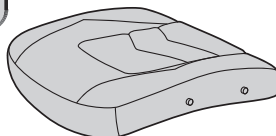
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために着用をお勧めします）



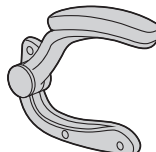
組立て部品



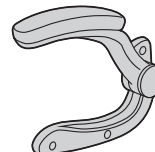
① 背もたれ×1個



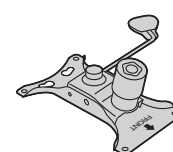
② 座面×1個



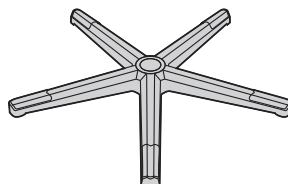
③ 肘あて(右)
×1個



④ 肘あて(左)
×1個



⑤ 座面ブラケット
×1個



⑥ レッグフレーム×1個



⑦ ガスシリンダー
×1本



⑧ シリンダーカバー
×1個



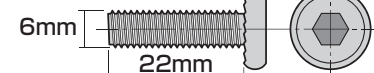
⑨ キャスター×5個



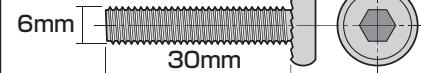
⑩ キャップ×6個

※部品の欠品や破損があった場合は、品番(SNC-L20GYなど)
と上記の部品番号(①～⑭)と部品名(キャップなど)をお知らせ
ください。

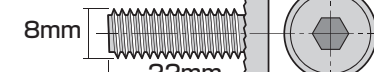
使用ボルト



⑪ ボルトA×6本 (M6×22)



⑫ ボルトB×4本 (M6×30)



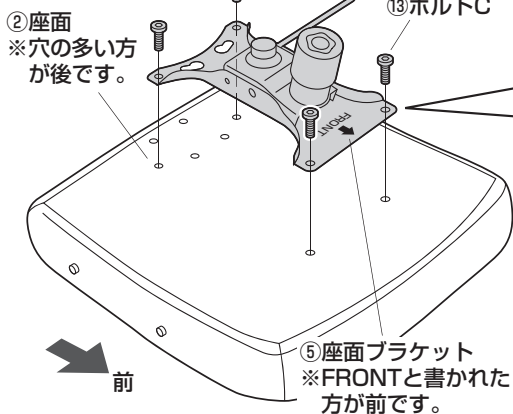
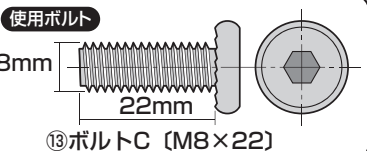
⑬ ボルトC×4本 (M8×22)



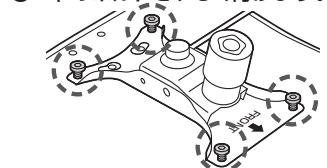
⑭ 六角レンチ(5mm)×1本

1

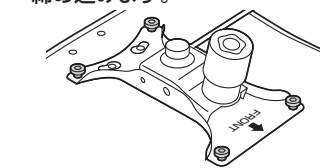
座面に座面ブラケットを取付けます。



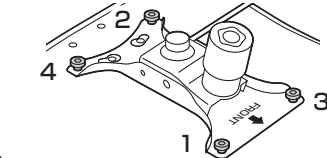
① 4本のボルトをゆるく付けます。



② すべてのボルトを均等に少しずつ
締め込みます。

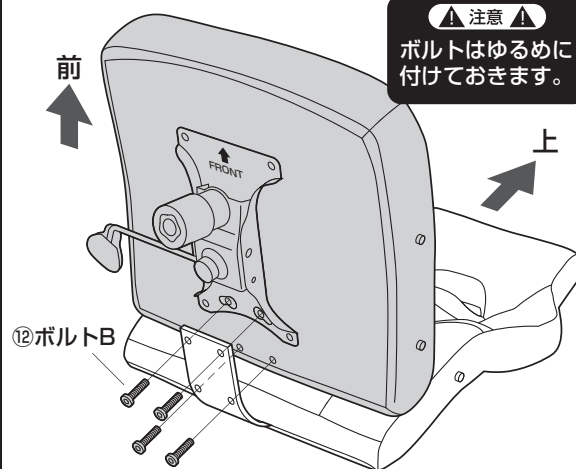


③ 最後に下図の1,2,3,4の順に
きつく締めつけます。

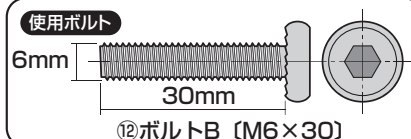


2

背もたれに座面を取付けます。

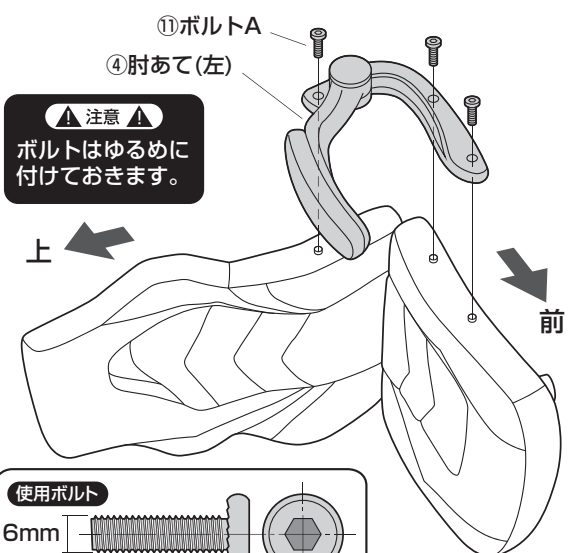


⚠ 注意 ⚠
ボルトはゆるめに
付けておきます。

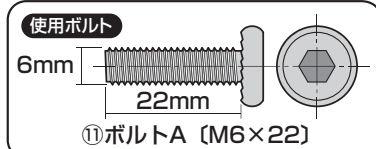


3

背もたれと座面に肘あてを
取付けます。



⚠ 注意 ⚠
ボルトはゆるめに
付けておきます。

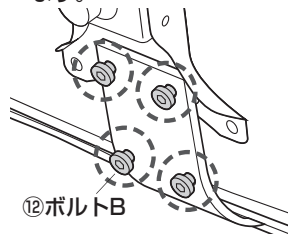


※同様に肘あて(右)
も取付けます。

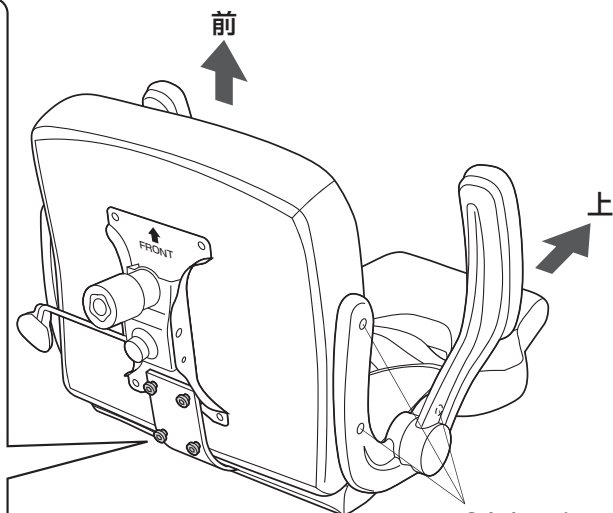
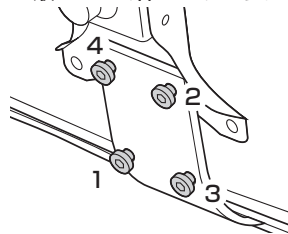
4

緩めに付けていたボルトをしっかりと締め付けます。

①緩めに付けているボルトBを均等に少しずつ締め込みます。



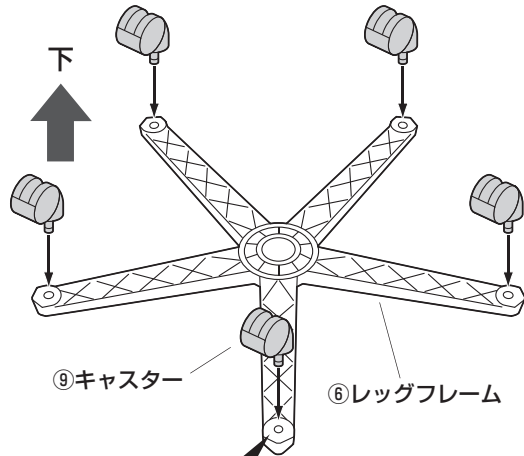
②最後に下図の1,2,3,4の順にきつく締めつけます。



③左右の肘あてのボルトAをきつく締め付けます。

5

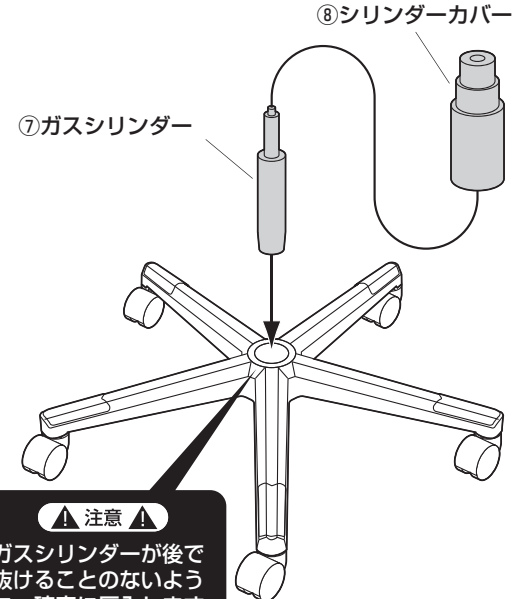
レッグフレームをひっくり返して、キャスターを取付けます。



▲ 注意 ▲
それぞれのキャスターは全て圧入です。(手ではめこむ) 奥まできちんと差し込んでください。

6

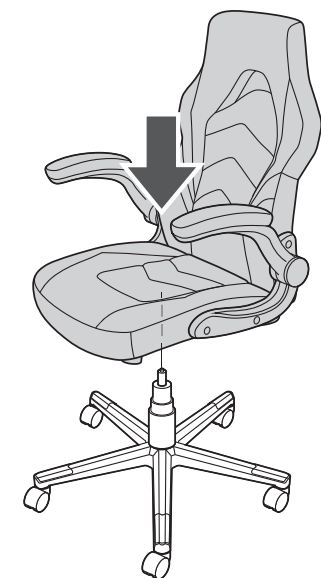
レッグフレームにガスシリンダー、シリンダーカバーを差し込みます。



▲ 注意 ▲
ガスシリンダーが後で抜けることのないように、確実に圧入します。

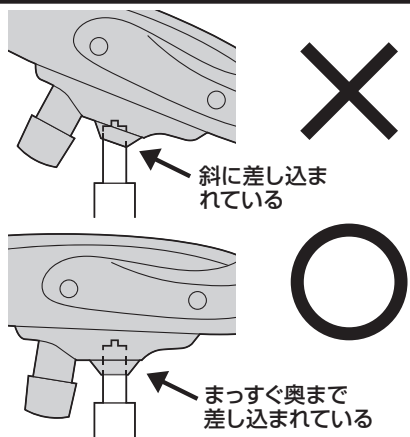
7

ガスシリンダーに座面ブラケットを差し込みます。



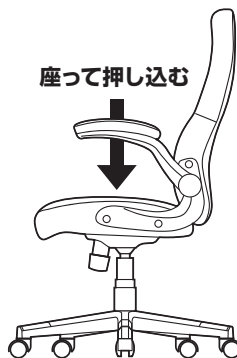
▲ 注意 ▲

座面ブラケットをガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んでください。座面ブラケットが斜に差し込まれていると、奥まで差し込まれず、ガスシリンダーが正常に作動しない場合があります。



最後に

※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。



※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。
※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。
※体重の軽い方ではガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。
※固定が不十分ですと、チェアを持ち上げた時にレッグフレームが抜け落ちる場合があります。

8

肘あてにキャップを取付けて完成です。



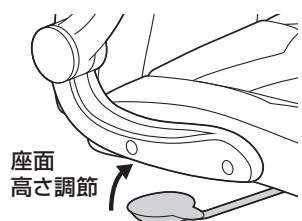
※同様に肘あて(右)にもキャップを取付けます。

座面の高さ調節方法

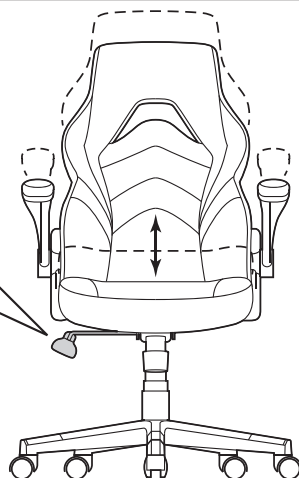


注意 レバーを引き上げてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。
正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面ブラケットを差し込み直してください。

レバーを矢印の方向へ引き上げると座面の高さ調節ができます。

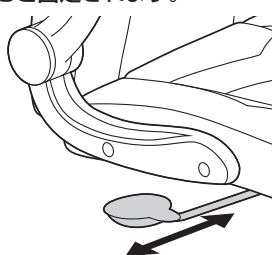


座面
高さ調節

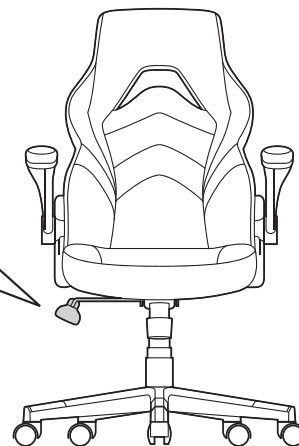


ロッキングの固さ調節方法

レバーを外側に引き出すと、ロッキング機構が働き、差し込むと固定されます。

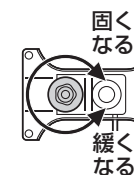


ロッキング可能



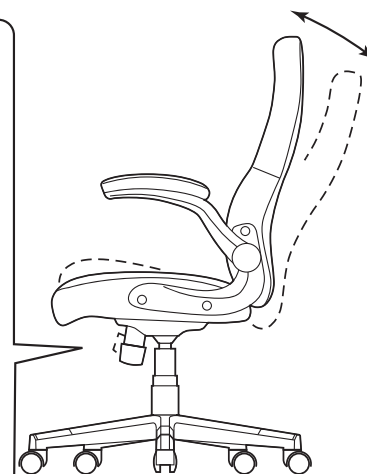
下から見た図

前 ←



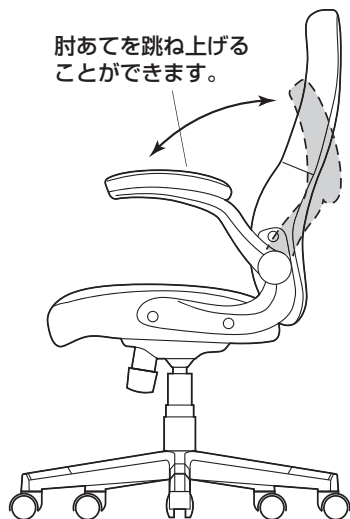
緩くなる

下から見て、ツマミを時計回りに回すとロッキングが固くなり、反時計回りに回すと緩くなります。



肘あての跳ね上げ方法

肘あてを跳ね上げることができます。



チェアの品質表示

構造部材：座部・背もたれ部/合板 脚部/ナイロン
肘あて部/ポリプロピレン キャスター部/ナイロン
張り材：PUレザー クッション材：ウレタンフォーム

使用上の注意

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
 - 滑りやすい床面で使用しないでください。
 - 用途以外で使用しないでください。
 - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
 - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
 - 座面や肘あての上に登らないでください。転倒の原因になります。
 - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
 - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
 - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3～4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
 - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
 - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。

最新の情報はWEBサイトで
<https://www.sanwa.co.jp/>



本製品の
詳細情報は
こちら！



弊社サポート
ページはこちら！

サンワサプライ株式会社

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8
TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033

<https://www.sanwa.co.jp/>

製品に関するお問い合わせ
CD/AG/TTD&C

製品の品質管理には細心の注意をはらっていますが、万一、不都合な点や製品に関するお問い合わせなどございましたら、お買求めの販売店又は右記までお気軽にご相談ください。